

1. 危機管理センター構築

- ◆モニタに各種情報を表示し、センター内要員の意識共有・情報共有を実現
- ◆ライブ映像・音声により、管理下にある施設との円滑なコミュニケーション
- ◆有事における司令塔として、迅速かつ的確な対策運営を支援



地図情報

監視映像

現地状況

各種保有情報・・・など

災害状況や監視映像を収集
大画面へ迅速に表示
共通認識・情報共有の形成



5つの要件

- **災害に強いインフラ**で管理拠点をサポート
- 緊急時における**即応性**の高い運用システム
- 緊急時における**信頼性**の高いコミュニケーションツール
- 堅牢な**ネットワーク**
- 本部から各拠点を**一元管理**

2. 危機管理センター チーム構成例

- ◆危機管理センター内は、役割ごとにエリアを区分けし、円滑な運営が可能な構成とする
- ◆災害時には、すべてのエリアのモニタに様々な情報を選択的に表示することを可能にする

関係者間の迅速な意思伝達、意識共有、情報共有を実現

災害復旧チーム



危機管理センター構成イメージ

統括本部



pixta.jp - 7698682

全拠点を統括し、各部署への指令を出す

組織支援チーム



大型モニタに、各映像情報や
パソコンの画像を自在に表示

情報収集チーム



各拠点やメディア、ネットの情報を収集

テレビ会議ブース



テレビ会議にて、拠点のライブな情報を収集

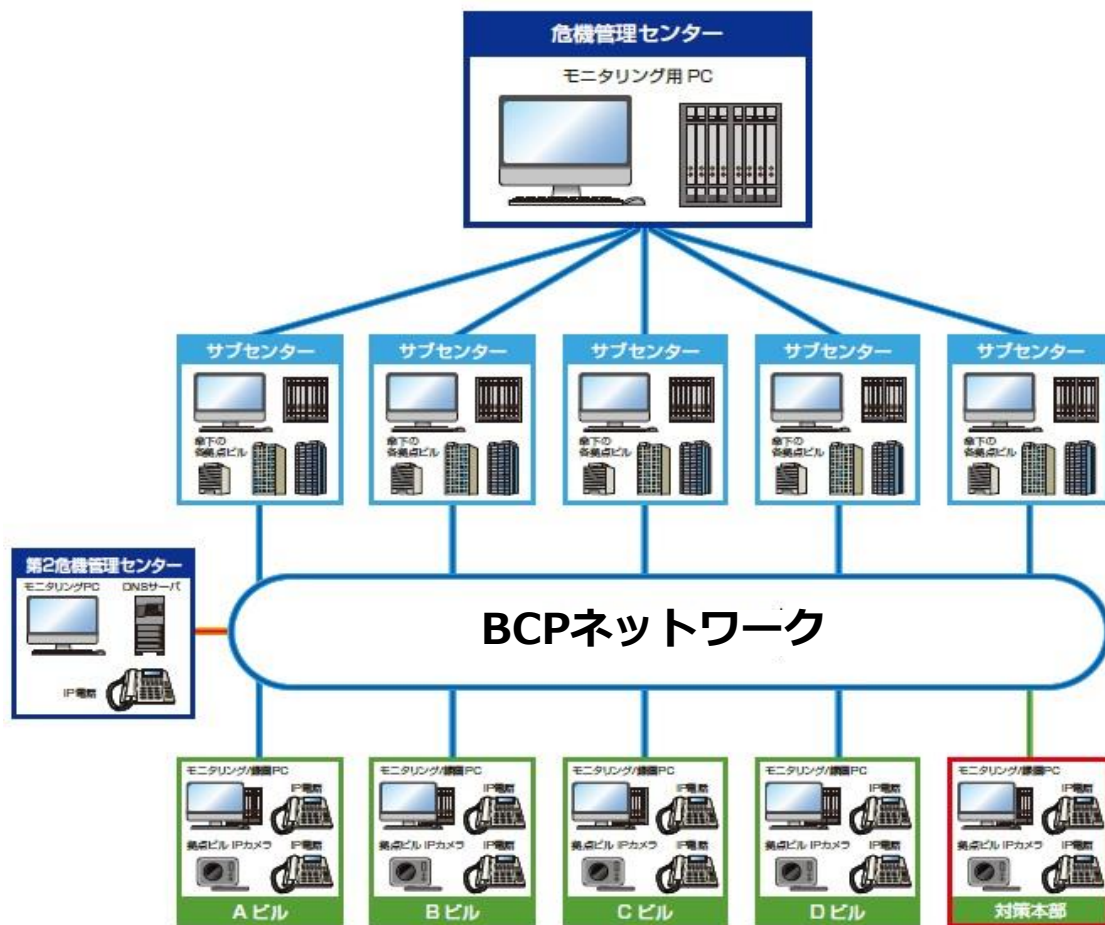
会議室



3. 危機管理センター ネットワーク構成例

BCPソリューションの統合運用

- ◆現地の状況把握と指示/命令（テレビ会議、IP電話）
- ◆管理対処施設の状況把握（防災センターや周辺地域の映像監視、設備情報接続）
- ◆BCP関連システム・コンテンツの運用（防災モニタリングシステム、テレビ会議、緊急地震速報等）
- ◆インターネットやメールの運用



防災センター側
(カメラ、スピーカ)



危機管理センター側
モニタリング状況例



4. 危機管理センター構築 まとめ

設備

収集した各種情報を複数のモニタに表示しつつ、
管理下にある施設と、映像・音声でのやりとりを可能とし、
有事における司令塔として、迅速かつ的確な対策運営を支援するセンター機能を有す

トレンド ➡ デジタル化、Webサービス化、クラウドへ

5つの必要要件

- センターから管理施設を一元管理、集中コントロール
- 災害に強い設備インフラで管理拠点をサポート
- 緊急時における即応性の高い運用システム
- 緊急時における信頼性の高いコミュニケーションツール
- 堅牢なネットワーク化

ネットワーク

帯域保証の専用線(高価)やベストエフォート回線(安価)を施設やサービスの重要度に応じて選定、施設運営にかかわる設備管理、監視、災害対策などの様々なシステム・コンテンツをネットワークで統合運用

クラウド

BCP関連インフラをクラウド化することにより、クラウドの中でBCP情報やBCPサービスの提供環境が移動することができる
これによりDCに障害が発生した場合にも可用性を確保